OPTROM. INC.

保管用

直管蛍光灯型 CCFL 照明　E・COOL ／E・COOL NEXT

片側給電方式

取扱説明書

形　式　名

OPT-S40　シリーズ

OPT-S20　シリーズ

お客様へ

●E・COOL を交換する場合は、設置業者又はそれに準じ、E・COOL に付いて知識を持った方が行って下さい。

●E・COOL の取付けの施工には電気工事士の資格が必要です。

取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。

●一般の方による工事は法律で禁じられております。

工事店様へ

●工事が終了しましたら、本説明書は必ずお客様へお渡しください。

製品のご使用にあたってのお願い

このたびは、蛍光灯型 CCFL 照明灯 E･COOL をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

また、本説明書は必要に応じて、いつでも読むことができるよう大切に保管してください。

ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

安全上のご注意

本説明書では、誤った取扱いをした場合に生じることが想定される危険の度合いを以下のとおり「警告」「注意」として区分し、説明しています。これらの警告・注意事項は必ず守ってください。

⚠ 警告：取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容

⚠ 注意：取扱いを誤った場合、人が傷害を負うか、または物的損害を負う可能性がある内容

お客様へ　使用上のご注意

⚠ 警告

●E・COOL を交換する場合は、設置業者又はそれに準じ E・COOL に付いて知識を持った方が行って下さい。

●E・COOL を器具に設置の際は、E・COOL に付属の誤設置防止バンドを必ず取り付けて下さい。

●取付けは、必ず電気工事資格を持つ専門業者に依頼する。
お客様ご自身で取付工事をされ不備がありますと、感電、火災、落下その他の事故の原因となります。
また、一般の方による取付は、法律で禁止されています。

●E・COOL の修理や改造、分解は絶対にやめる。
修理や改造は感電、破損、火災、誤作動などの重大な事故につながります。
万一、カバーが外れて CCFL 管がむき出しになった場合でも、直接手を触れず、すみやかに電源を切り、
工事店やお買い上げの販売店にご連絡ください。

●2 灯式の器具でご使用の場合は従来品の蛍光灯と E・COOL を併用しない。
過熱し、火災の原因となることがあります。

●布や紙などで覆ったり、断熱材を被せて使用しない。
発火や火災の原因となります。

●煙、臭いなどの異常を感じたら、すぐに電源を切る。
そのままご使用を続けますと、感電、火災の原因となります。
工事店、お買い上げの販売店にご相談ください。

⚠ 注意

●E・COOL を水洗いしない。感電や故障の原因となります。

●クレンザーやたわしで磨かない。傷がつき、破損の原因となります。

●強い衝撃や力を加えない。破損やけがの原因となります。

●空調など直接風の当たるところでの使用を避ける。光源短寿命の原因となります。

●E・COOL を洗剤や薬品などで拭いたり、殺虫剤をかけたりしない。破損、落下、感電などの原因となります。
※E・COOL を清掃する際には、乾いた柔らかい布か、水で浸した柔らかい布をよく絞ってから拭いてください。

●一部の蛍光灯器具には、取付けられない場合があるので確認すること。
事前に工事店、販売店にご確認ください。

●賃貸物件に設置して使用する場合、不動産所有者と設置について相談する。
賃貸物件に設置して使用する場合、不動産所有者と結んだ賃貸契約書の内容を十分確認し、
不動産所有者と設置についてご相談ください。

●非常灯や誘導等へ使用しない。非常灯は建築基準法の規定により、また誘導灯は消防法の規定により
内部構造を変更することができません。また、E・COOL は非常灯・誘導灯設置に対応しておりません。

●寒冷地（冬場）の設置には、常温環境で 24 時間以上保管した後に設置する。
氷点下で数日間 E・COOL を保管した直後に設置すると、不点灯となる可能性があります。

●赤外線センサー誤作動の有無を事前に確認すること。
E・COOL 点灯開始時に、自動水洗機器等、一部の赤外線センサー使用機器が誤作動する可能性があります。
事前に赤外線センサー誤作動の有無をご確認ください。

工事店様へ　　施工上のご注意

⚠ 警告

●取付は電気工事士が「電気設備に関する技術基準」、「内線規定」、および本取扱説明書にしたがい、確実に行う。

取り付けに不備がありますと、落下、感電、火災の原因となります。
配線の導体は断面積 0.75 ㎟以上のものをご使用ください。

●E・COOL を器具に設置の際は、E・COOL に付属の誤設置防止バンドを必ず取り付けて下さい。

●E・COOL を改造、分解したり、部品を変更して使うことは絶対にやめる。

照明灯の落下、感電、火災の原因となります。

●この照明灯は防湿型ではないため、湯気、湿気の多い場所には使用しない。

仕様範囲湿度でご使用ください。湯気の進入による絶縁不良、感電の原因となります。

●配線する際には、照明の電源を切ってから作業を行うこと。

配線間違いのないよう十分に注意してください。配線に不備がありますと、火災、感電、故障の原因となります。

●蛍光灯安定器やコンデンサを持つ回路に接続して使用しない。

「E・COOL 導入時の配線替え要領図」を参考に必ずバイパス工事を行ってください。

●交流電流を使用すること。電源周波は仕様を確認すること。

●電源電圧は、本説明書に記載されている電圧±10%で使用すること。

間違って使用すると光源の短寿命や火災、感電、破損の原因となります。

⚠ 注意

●この製品は一般屋内用照明灯であり、屋外や湿気の多い場所、直射日光のあたる場所、振動のある場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しない。感電、落下、ノイズによる事故、サビや破損の原因となります。

※精密機器（高調波および高周波の電磁波障害を受けやすい機器）を使用している場所へ設置する場合は、電磁波障害の可能性がありますのでご注意願います。

●粉塵の多い場所、可燃性ガス使用の場所、危険物（セルロイド、マッチ、石油類）を扱う場所、火薬庫などの施設では使用しない。火災、感電、破損の原因となります。

●調光機能のついた照明器具や回路、非常用照明器具、誘導灯器具、HID ランプ器具、水銀灯器具、密閉形器具、断熱材施工器具などで使用しない。破損や発煙の原因となります。

●周囲温度は、仕様の範囲内で使用すること。

低温環境下では明るさの低下や光源短寿命の原因となります。

●濡れた手で E・COOL を取り扱わない。感電や故障の原因となります。

お客様および工事店様へ　　おねがい

●ラジオやテレビ、赤外線リモコンなどの近くで使用するとノイズが入る場合があります。
E・COOL から離してご使用ください。

●同時通訳などの誘導無線をご使用になる場合、雑音が入ることがあります。

●喫煙による煙や、ほこりの多い場所では、E・COOL の周りに汚れが集中することがあります。
明るさを保つために、定期的な清掃をおすすめします。

●安全保護回路の誤動作の原因となりますので、短い間隔で連続するスイッチの入り切りはお止めください。

お手入れ

●汚れ落としは、水またはぬるま湯を用い、汚れが落ちにくい場合は中性洗剤（例：台所洗剤）の 1～2%の水溶液を用いてネルなどの柔らかい布を浸し、よく絞ってから、汚れた部分を軽く拭き取ってください。

●シンナー、ベンジン、アルカリ、弱酸性、塩素系洗剤では拭かないでください。部品の変色・劣化や感電の原因となります

－Ｅ・ＣＯＯＬ導入時の配線替え要領－

※既存照明器具をご利用の場合、配線工事完了後にE・COOL本体に同封されている「E・COOL 設置済み」シールを必ず器具の見える場所に貼付してください。

※照明器具には寿命があります。照明器具の経年劣化にご注意願います。特に、配線の劣化（擦れ傷・断線）、口金部の劣化（錆・破損・バネ強度低下）にご注意願います。
※既存照明器具の配線替えの際は、E・COOLの型式によって電圧が異なりますので、電圧を確認して下さい。

■片側給電E・COOL　配線

・１灯用推奨配線

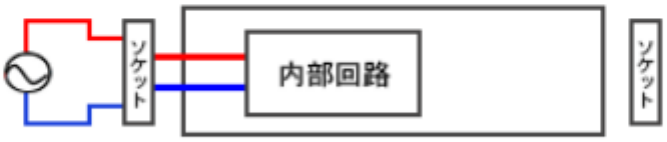
○メリット

①給電方向に関係なくランプを取付ける事が出来ます。

Q:片側給電なので給電側のみに電源を入れてもいいでしょうか？

A:問題ありません。

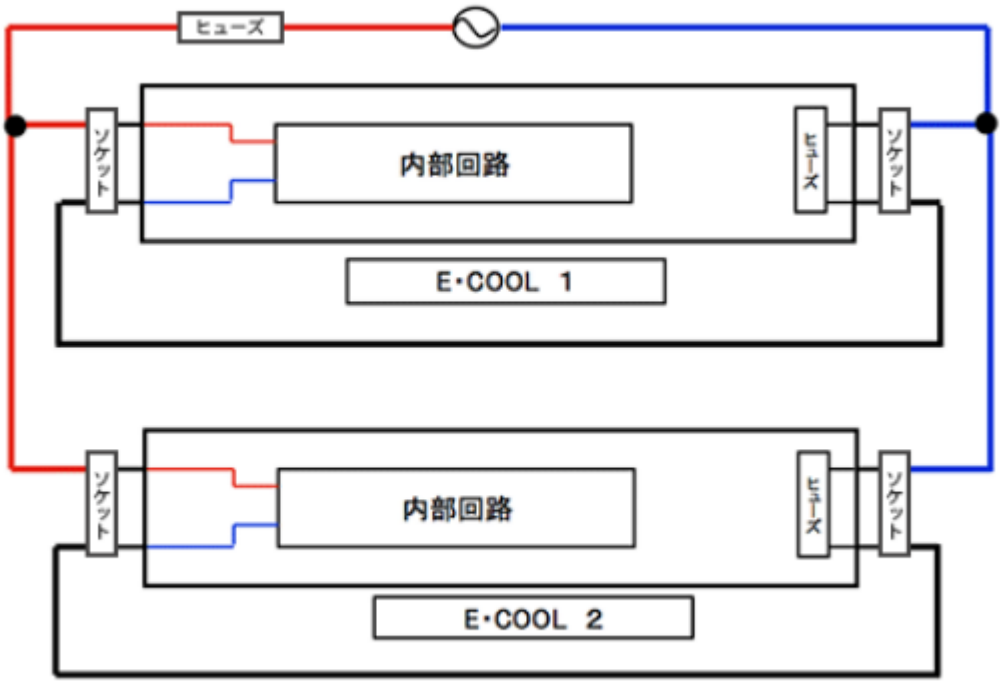
給電方向の指示に従い図の様な配線を行ってください。



×デメリット

①給電方向が逆ですとショートします。

・２灯用推奨配線



○メリット

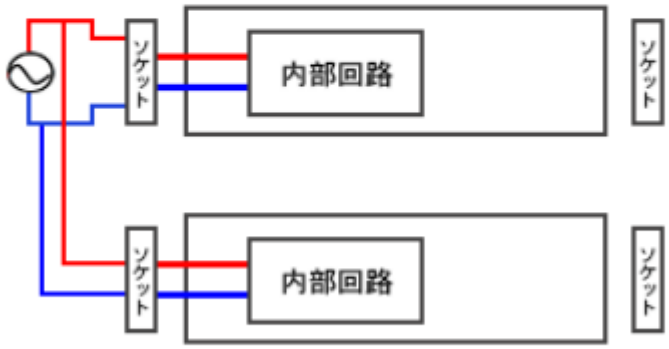
①給電方向に関係なくランプを取付ける事が出来ます。

②工事時間が短縮できる。

Q:片側給電なので給電側のみに電源を入れてもいいでしょうか？

A:問題ありません。

給電方向の指示に従い図の様な配線を行ってください。

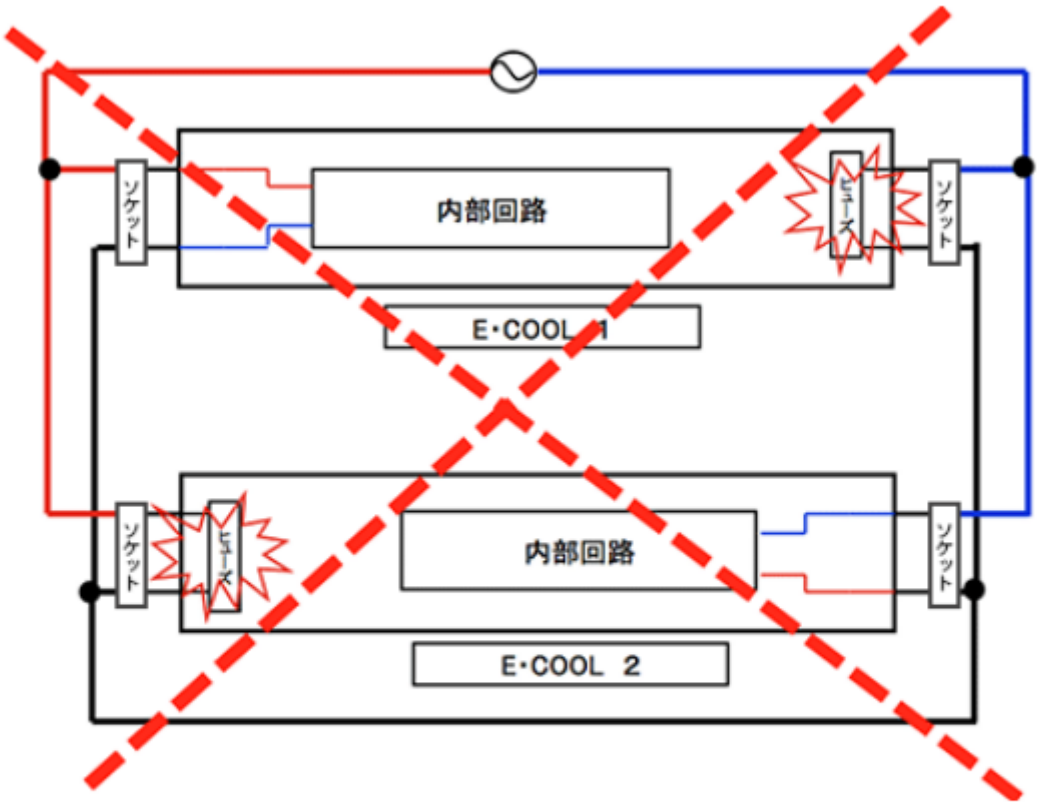


×デメリット

①給電方向が逆ですとショートします。

×誤配線例・・・・・絶対施工しないでください。

ランプ破損の原因となりますので下記の配線は絶対におやめください。



注意

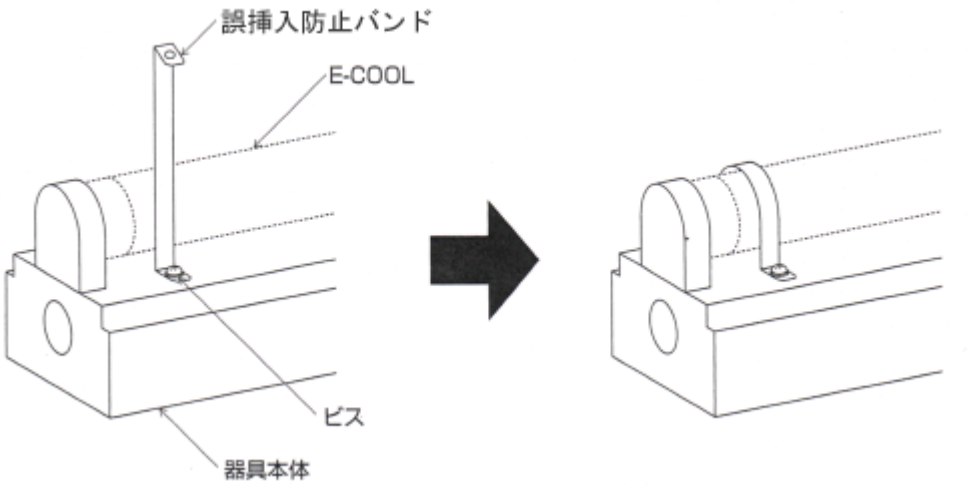
・給電側でない方は口金が短絡されております。
・ランプの給電側を揃えないとランプ破損となります。
・ランプメンテナンス時に給電方向を間違えることが考えられますので、
絶対にこの配線方法は行わないでください。

【誤挿入防止バンド】

このバンドは、ご使用される方が間違って E・COOL 以外のランプを取り付けるのを防止するためのものです。　確実に取り付けてください。

① E・COOL を取り付け、点灯するか確認してください。　下記作業の為、一旦電源をお切りください。
② 誤挿入防止バンドの点線部分を折り曲げてください。

③ 誤挿入防止バンドを付属のビスで反射板に固定してください。（両端２箇所）
E・COOL とバンドの間に隙間ができるものもありますが、E・COOL は取り外せなくなります。



他の形状の器具も同様に反射板に、同じ手順で取り付けてください。

保証とアフターサービスについて

取扱説明書をよくお読みのうえ、異常があるときには使用をやめてください。
お買い上げの販売店にご相談の場合には、下記に記載の内容をお知らせください。

・品名：直管蛍光灯型 CCFL 照明　E・COOL
・形式名：（保証書に記載の形式名）
・お買い上げ日（年月日）
・故障の状態（具体的に）
・ご住所　　・お名前　　・電話番号
・ご訪問希望日時

保証書（別添）

●保証書は「お買い上げ日・販売代理店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は、内容をよくお読みのうえ、大切に保存して下さい。

●保証期間：　お買い上げの日から３年間

保証期間中

●万一不具合が発生した場合は、保証書を添えてお買い上げの販売店までお申し出ください。保証規定に基づいて対応させていただきます。

●E・COOL は商品到着後 2 週間までの初期不良については故障した同製品を無料交換させていただきます。

（初期不良について）

当社または販売店で確認させていただいて、初期不良と認められた場合、同製品または同等品と交換させていただきます。チェックのため日数をいただく場合もございますのでご了承ください。

保証期間を過ぎているときには

●ご希望により有料で同製品または同等品と交換させていただきます。

●E･COOLの廃棄その他の処理にあたっては､各種の法規制がありますので専門の処理業者にご依頼ください。

●E・COOL は、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

お問い合わせ

お買い上げいただきました販売店または、下記までご連絡ください。

技術に関するお問い合わせは下記までご連絡ください。
0120-094-060（携帯電話・PHS からもご利用いただけます）

営業に関するお問い合わせは下記までご連絡ください。
03-5510-6692

FAX　03-5510-6693

◆受付時間
午前 9 時～午後 5 時／土・日・祝定休を除く

株式会社オプトロム
http://www.optrom.co.jp
本社
〒989-3124 宮城県仙台市青葉区上愛子字松原 27 番地

環境エネルギー事業部
〒105-0001　東京都港区虎ノ門 1-4-5　文芸ビル 4F

2015 年 06 月作成